



monochrome IV

Gallery E&M presents

「絞り開放」

主催：Gallery E&M nishiazabu

期間：2011年7月13日（水）～2011年8月7日（日）

（月・火曜日休館）

時間：12:00～19:00（入場無料）

住所：東京都港区西麻布4-17-10

電話：03-3407-5075

HP：http://www.takeuchi-studio.jp/gallery_em

展示作品

レンズの絞り開放で撮影された焦点深度の浅い写真は、背景が大きくぼけてフォーカスされた部分が浮き彫りになる。

それは、選択で成り立つ写真に、奥行き方向の選択を強くしたことになり、作者が何に注目したのかを明確に示すことになる。

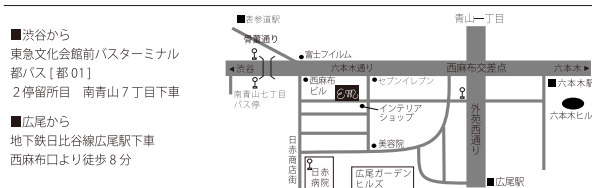
焦点深度を浅くしたこの技法そのものは、ピクトリアリズムの時代にディファレンシャル・フォーカスとして福原路草も好んで使っていたという。

現代に於いて、今回出展した作者達がレンズ開放の技を、どのように解釈しどのように使っているのか。

各自各様の作品をお楽しみ戴けるものと思います。

展示作家

安達ロベルト、一色仁、伊藤計一、中村うらら、織作峰子、金子源、兼本玲二、亀山仁、木津康夫、熊切大輔、小林伸幸、BAKU 斉藤、佐藤理、鈴木光雄、竹内英介、橘宏幸、達川清、豊川勝士、中道順詩、永嶋勝美、ハービー・山口、広川泰士、樋口裕昭、福岡拓、福原毅、藤井英男、細谷秀樹、舞山秀一、目羅勝、善本喜一郎、レスリー・キー、ほか。（アイウエオ順）



ギャラリー E&M nishiazabu
〒106-0031 東京都港区西麻布4-17-10
TEL03-3407-5075 FAX03-3407-5180
http://www.takeuchi-studio.jp/gallery_em